

お知らせ

2022年4月21日
株式会社ジェイコム札幌

「ネットに潜む危険から青少年をまもりたい」

札幌琴似工業高等学校で「インターネットの安心安全な使い方」を啓発



株式会社ジェイコム札幌(J:COM 札幌、所在地:北海道札幌市豊平区、代表取締役:寺尾 弘一)は、2022年4月13日(水)に北海道札幌琴似工業高等学校で開催された「インターネットの安心安全な使い方」に関する「e-ネットキャラバン」の講座に、J:COM 札幌の社員を講師として派遣し、参加した2022年度の新入生徒252名に、スマホやSNSの危険性について呼びかけました。

「e-ネットキャラバン」は総務省、文部科学省のご支援のもと、ネット依存、ネットいじめ、誘い出し、なりすまし、個人情報漏洩、ネット詐欺、チェーンメール、著作権・肖像権侵害といった内容について子どもたちに迫る危険の実態を正しく知らせ、トラブルを未然に防ぐための啓発活動で、J:COMも加盟している日本ケーブルテレビ連盟も運営協議会として参加しています。

本講座では、ゲームやSNSへの依存を防ぐ方法や、表情が見えない為に誤解から生まれるネットいじめの問題、フェイクニュースにだまされない方法、ネット詐欺やインターネットの脅威から自分自身を守るための知識について、イラストや動画を使って説明しました。

J:COMは、2020年より保険事業「J:COM ほけん」を開始し、ネットトラブルに備えるための「ネットあんしん保険」を提供する中で、社会課題を解決する活動として、未来を担う子ども・保護者・教育者それぞれに対する啓蒙活動を通じて、ネットリテラシーの正しい知識を伝え、ネット被害者・加害者の削減・ネットリテラシーの向上といったネット社会の好循環の創出を目指しています。

J:COM 札幌は、今後も地域貢献の一環としてこうした活動を継続し、地域の青少年の皆さまに、快適で安心・安全な学校生活を過ごしていただけるための取り組みを進めてまいります。

◆講師の宇野木洋人

本日は琴似工業高校新入生の皆さまにインターネットの脅威から自分自身を守るための知識について、「青少年を守る」という熱意と愛情をもってお話ししてきました。インターネットには、常に危険が潜んでいるという事を、頭に置いておいて「自分だけは大丈夫」、「ちょっとだけならいいや」と油断せず、慎重に行動していただければと思います。CSR 活動の一環として行った弊社の活動が、生徒さんたちの明るい未来創造につながれば幸いです。

◆北海道札幌琴似工業高等学校 鈴木 康礼副校長

ビデオや資料の準備などありがとうございました。生徒も、携帯の危険について勉強になったと思います。今後、トラブルがないように指導もしていきます。



講座中の宇野木



講座を真剣に聞く新入生徒さん

<実施概要>

イベント名	e-ネットキャラバン
開催日時	2022年4月13日(水) 10:00~10:50
開催場所	北海道札幌琴似工業高等学校
内容	「インターネットの安心安全な使い方」について

参考情報

e-ネットキャラバンとは

e-ネットキャラバンとは一般財団法人マルチメディア振興センターをはじめとする、関連運営協議会が協力して行っている総務省・文部科学省が推奨している判断力等の不十分な子どもをインターネットのトラブルから守ることを目的に、児童・生徒およびその保護者・教職員等を主な対象とした「e-ネット安心講座」の講師派遣を行っております。2005年度の関東地域及び東海地域での試行結果を基に、2006年から全国47都道府県で実施され当初は2009年3月までとされていたが、その後も継続実施されています。

株式会社ジェイコム札幌について

株式会社ジェイコム札幌(本社:北海道札幌市、代表取締役社長 寺尾 弘一)は、札幌市中央区・豊平区・清田区・南区・西区・北区(一部地域を除く)・東区(一部地域を除く)・白石区(一部地域を除く)・厚別区(一部地域を除く)・手稲区(一部)、北広島市西の里北・西の里東・虹ヶ丘をサービスエリアとし、ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイル、電力等を提供しているケーブルテレビ運営会社です。JCOM株式会社のグループ会社として、先進性のある高品質な情報・エンターテインメントの提供を通じて、地域社会の発展に寄与することを目指しています。